

4個の積木叩き #2
移動順序の再現

1) 写真のように子どもの左手から1, 2, 3, 4とする。
2) まず(1)の順序でたいて見せ、「同じように叩いて
ごらん」と叩かせる。(2)以下同様。
3) 遊び感覚で楽しくやること。
4) 叩くことが不得手なら指押さえでもよい。

a) 移動の順序を記憶再現するワークシツメモリー。時
間と空間が同時に関係する全体的な短期記憶の能力。
b) 手順。注意と集中の持続を要する「仕事」として、子
どもの感興を誘う遊びとなる。
Date: 特定用具: 要

- (1) 1—2—3—4 (例示題)
- (2) 1—2—3—4—3
- (3) 1—2—3—4—2
- (4) 1—3—2—4
- (5) 1—4—3—2
- (6) 1—4—2—3



おなじように
たたこう。

